資　料　編

目　次

1．調査団の構成……59
2，調査日程……59
3．主要面接者リスト……62
4，アンケート様式……68
4—1　パラグァイ，インドネシア共通アンケート……68
4—2　対パラグァイアンケート……69
4—3　対インドネシアアンケート……78
5．地図……91

1. 調査団の構成

(a) パラグァイ

(1) 団　長　総　　括　城殿　　博　国際協力事業団国際協力専門員

(2) 副団長　副 総 括　大川　義清　国際協力事業団農林水産計画調査部農林水産計画課長

(3) 団　員　協力政策　青木　　真　外務省経済協力局開発協力課

(4) 団　員　計画調整　堀口　　登　国際協力事業団社会開発協力部社会開発計画課

(5) 団　員　情報整理　武部　　昇　(財)国際開発センター研究開発部長

(b) インドネシア

(1) 団　長　総　　括　矢追　秀敏　国際協力事業団社会開発協力部社会開発計画課長

(2) 団　員　情報整理　高瀬　国雄　(財)国際開発センター理事

(3) 団　員　情報整理　豊間根則道　(財)国際開発センター研究員

(4) 団　員　計画調整　苅谷　賢一　国際協力事業団農林水産計画調査部農林水産計画課

2. 調査日程

(a) パラグァイ

日順	月日	曜日	行　　程	調　査　内　容
1	2/16	火	成田→	(城殿団長，堀口団員，青木団員，武部団員出発)
2	17	水	→アスンシオン	JICA 事務所打ち合わせ
3	18	木		JICA 事務所打ち合わせ，表敬
				CETA 事務所（都市交通）ヒアリング調査
				ANTELCO（電気通信）関係専門家打ち合わせ
4	19	金		企画庁長官表敬
				CORPOSANA（雨水排水）ヒアリング調査
5	20	土	アスンシオン→ストロエスネル	ストロエスネル新空港建設現場視察
6	21	日	ストロエスネル→アスンシオン	イタイプダム視察，移動
7	22	月		MOPC（空港）ヒアリング調査（大川副団長到着）
				ANTELCO（電気通信）ヒアリング調査
				アスンシオン市長表敬
				FME（船舶増強）ヒアリング調査

8	2/23	火		MOPC（道路建設）ヒアリング調査
				大使館表敬および JICA 事務所
				（城殿団長，堀口団員，青木団員帰国）
9	24	水		農牧省（Mesa 局長）ヒアリング調査
				IBR（イポア湖）ヒアリング調査
10	25	木		林野庁（カピバリ）ヒアリング調査
				ANTELCO（電気通信）ヒアリング調査（再訪問）
11	26	金		ANAC（空港建設）ヒアリング調査
				MOPC（道路建設）ヒアリング調査（再訪問）
			アスンシオン←→イグァス（大川副団長のみ2/26～27）	（大川副団長→パラグァイ農業総合試験場訪問）
12	27	土		資料整理
13	28	日		アスンシオン港現場視察（大川副団長帰国）
14	29	月		CETA 事務所（都市交通）ヒアリング調査（再訪問）
				FME（船舶増強）ヒアリング調査（再訪問）
15	3/1	火	アスンシオン←→ラ・コルメナ	ラ・コルメナ道路現場視察
16	2	水		企画庁ヒアリング調査（再訪問）
				大使館，JICA 事務所報告
			アスンシオン	（武部団員帰国）
17	3	木		
18	4	金	→成田	

(b) インドネシア

日順	月日	曜日	行　程	調査内容
1	2/28	日	成田→ジャカルタ	JICA 事務所打ち合わせ
2	29	月		JICA 事務所表敬，打ち合わせ
				大使館表敬，打ち合わせ
				各セクター専門家打ち合わせ
				OECF ヒアリング調査

3	3/1	火		BAPPENAS, 海運総局, 観光総局, ADB ヒアリング調査
4	2	水		水資源総局ヒアリング調査
			ジャカルタ→スマラン	移動
5	3	木		第三港湾公社表敬
				スマラン港視察
			スマラン→ボロブドゥール	ボロブドゥール史跡公園見学
			ボロブドゥール→プランバナン	プランバナン史跡公園見学
6	4	金	ジョクジャカルタ→ジャカルタ	移動 JICA 事務所調査結果中間報告 (矢追団長, 苅谷団員帰国)
7	5	土		ESCAP CGPRT センターヒアリング調査
8	6	日		資料整理
9	7	月		食用作物総局ヒアリング調査
			ジャカルタ→バンジャルマシン	移動
10	8	火		南カリマンタン州 BAPPEDA, 公共事業部, 農業部ヒアリング調査
				リアム・カナンかんがい計画サイト視察
11	9	水		南カリマンタン州公共事業部ヒアリング調査
			バンジャルマシン→ジャカルタ	移動 JICA 事務所打ち合わせ
12	10	木		高見専門家 (空港計画), OECF, 水資源総局ヒアリング調査
13	11	金		BAPPENAS 表敬
				大使館, JICA 事務所帰国報告
			ジャカルタ→成田	(高瀬団員, 豊間根団員帰国)
14	12	土		

3. 主要面接者リスト

(a) パラグァイ

(1) JICA パラグァイ事務所

西野　世界　　所長

中島　伸克　　業務第二課長

佐藤　政富　　業務第二課

他

(2) 在パラグァイ日本国大使館

久保　光弘　　参事官

高井　正夫　　二等書記官

(3) JICA 派遣専門家

佐治　信男	ANTELCO	電話線路
岡本　　茂	ANTELCO	デジタル電話通信網
佐田　忠市	ANTELCO	国際電話交換
山内　秀彦	FME	船舶運行管理
坂本　宣美	MAG	農業開発企画
大高　哲夫	SNF	林業開発

他

(4) アスンシオン市都市交通計画特別委員会

Porfirio Pereira	市長
Guatro M. Morales	CETA プロジェクト法律顧問
Arnu lfo Beekee	交通局長
José Orue	公共事業局長
Josefina Romero	CETA プロジェクトコーディネータ

(5) CETA（都市交通計画プロジェクト）事務所

Josefina Romero	コーディネータ
Clara de Amarilla	土地利用
José Luis Sorolin	公共交通
Luis Maria Pereira	道路計画
Nicolas Acosta	道路網整備
Hajime Tanaka	JICA 派遣専門家
Tetuo Kawamura	JICA 派遣専門家
Kazuhiro Fujita	JICA 派遣専門家

Kenjiro Ohno	JICA 派遣専門家
Tsutomu Horie	JICA 派遣専門家
(6) 企画庁 (STP)	
Dr. Hermosilla	副長官
(7) 公共事業省 (MOPC)	
Antonio Arias Correa	道路総局長
Miguel A. Caballero	道路工務部長
Luis Alberto Farias	空港プロジェクト資金部長
Nicolas A. Espinola	空港プロジェクト資金部員
(8) 内務省上下水道公社 (CORPOSANA)	
Ronalo Chenú Abente	下水道担当理事
Guiclo Duarte	技術部長
Miguel Canale	運営・維持部長
Alberto Ramirez Patiño	総支配人
(9) 電気通信公社 (ANTELCO)	
Jorge Ruiz Olaza	通信放送部長
José Maria Fleitas	国際通信担当
Alejandro Venegas	電話交換システム局長
(10) 国立商船隊 (FME)	
Oscar V. Johannsen	総裁
Francisco Heisele	技術部長
(11) 民間航空局 (ANAC)	
Nicanor Cespedes C.	オペレーション担当理事
Ceferino Forias Servin	事務局長
Celso I. Moreno	建設・維持担当理事
(12) 農牧省 (MAG)	
Oscar Meza Rojos	技術官房長
Conrado Pappalordo M.	コーディネータ
(13) 農村福祉院 (IBR)	
Juan Manuel Frutos	総裁
Hugo Holley	理事
Adrian Quinonez	企画部長
(14) 林野庁 (SFN)	

Pedro F. Calabrese　　長官

Gonzales　　プロジェクト・リーダー

(15) JICA イグァス事業所

沢地　真　所長

(16) JICA パラグァイ農業総合試験場

栄田　剛　場長

遊佐　健輔　研究課長

他

(b) インドネシア

(1) JICA インドネシア事務所

北野　康夫　所長

松岡　和久　次長

相葉　学　所員

石塚　準次　所員

松田　教男　所員

(2) 在インドネシア共和国日本国大使館

別所　浩郎　一等書記官

内波　謙一　一等書記官（運輸アタッシェ）

宇塚　公一　一等書記官（建設アタッシェ）

(3) JICA 派遣専門家

木村　克彦	公共事業省水資源総局	かんがい
道久　義美	公共事業省水資源総局	かんがい
加々井悦朗	農業省食用作物総局	主要作物増産アドバイザー
鈴木　康之	林業省造林総局	南スマトラ森林造成チーフアドバイザー
三木　利明	運輸省海運総局	港湾工学
吉田　拓蔵	運輸省海運総局	海上保安
百瀬　治	運輸省海運総局	港湾工学
黒田不二夫	運輸省航海訓練局	船員教育
沢田　清	農業省食用作物総局	アドバイザー
萱野　信義	南カリマンタン州公共事業部	かんがい
高見　之孝	運輸省航空総局	空港計画

(4) OECF ジャカルタ駐在員事務所

山本　海徳　主席駐在員

谷本　寿男　　次席駐在員

(5) ㈱日本港湾コンサルタント

惣谷　　実　　スマラン事務所長

長尾　美兼　　次長（帰国予定）

高橋　敏夫　　次長

星野　正美　　港湾工学

成松　龍治　　経理課長

(6) 清水建設㈱

小浜　　進　　本社事務所長

(7) 五洋建設㈱

岩崎　達也　　スマラン事務所長

近藤　好文　　副所長

(8) ㈱JCP

藤平　卓英　　取締役，技術部技術室長

(9) BADAN PERENCANAAN PEMBANGUNAN NASIONAL (BAPPENAS)

Siregar	Deputy Minister
Alirahman	Head, Agriculture and Irrigation Bureau
Drs. Widjojo	Economist, Bureau of Transport, Communications and Tourism
Drs. Qomarozzaman Sulhani	Foreign Economic Cooperation Bureau
Delthy Simatupang	Planner, Foreign Economic Cooperation Bureau

(10) DIRECTORATE GENERAL OF SEA-COMMUNICATIONS (DGSC)

Drs. Sudjanadi	Head of Planning
Nisfan	
Iwayan Kasta	Staff of SDETP DITNAV
E. Batubara	
Toipto T. H	Planning Division
Saman. A.	Subdit Salvage & P.B.A

(11) ASIAN DEVELOPMENT BANK (ADB)

Richard M. Bradley	Chief

(12) DEPARTEMENT OF TOURISM POST AND TELECOMMUNICATION

DIREKTORATE GENERAL OF TOURISM

Joope Ave	Director General of Tourism Department Parpostel
Wagimin Yudipranoto	Head Planning Div., Directorate General of Tourism
Andi M. Sammeng	Deputy Director General

(13) DIRECTORATE GENERAL OF WATER RESOURCES

IR. Soebandi Wiroesumarto	Director General
Rachardjo	Director, Planning and Programming
Aziz Bockings	Chief, Bilateral Aid Section

(14) PERUM PELABUHAN III CABANG

R. Soedibyo	Chief of Branch Office of Perum Pel. III Sanjung EMAS Semarang
IR. Wiwin Kwintadi	Project Officer of Development & Rehabilitation of Semarang Port

(15) Pt taman wisata candi BOROBUDUR & PRAMBANAN

IR. Soeparto Wirjosapoetro	Direktur Utama
IR. Soemadi	Direktur Teknik
Gunn Arso	

(16) ESCAP CGPRT Centre

岡部　四郎　　所長

(17) DIRECTORATE GENERAL OF FOOD CROPS

IR. Sutadji	Staff, Directorate of Economic and Processing
Yusmin	Liaison Officer ATA-162, Directorate of Food Crops Protection
IR. Kusuandar	Staff, Directorate of Food Crops Program Development

(18) 南カリマンタン州 BAPPEDA

Syahrir Y. Pamuncak	Chairman

(19) DINAS PEKARJAAN UMUM PROPINSI (DPUP) DATI I KALIMANTAN SELATAN（南カリマンタン州公共事業部）

IR. Hally Dezar	Head

IR. A. Tamdjid	Head of Water Resource Development Division
IR. Sefek Effendie	Sub-chief of Riam Kanan Irrigation Project Section
IR. Sukamto	Chief of O & M Section

(20) DINAS PERTANIAN TANAM PANGAN (DIPERTA) KALIMANTAN SELATAN (南カリマンタン州農業部)

IR. B. Siregar	Kasubdinas Perluasan Areal
IR. Hasmi Fadillah Akbar	PPS Staff
Sutra Ali Alhasan	Staff, Subdinas Perluasan Areal
IR. Muhammad Kamruni	Kepala Cab. DIPERTA, Kab. Banjarmasin
IR. Denny D. Suan	PPS Staff, Cab. DIPERTA, Kab. Banjarmasin
Mahfuzi Anwar	Kasi Perlintan Cab. DIPERTA, Kab. Banjarmasin

(21) 日本工営株式会社

川村　敏徳　　リアム・カナンかんがいプロジェクトデザインエンジニア

山本　高義　　リアム・カナンかんがいプロジェクトデザインエンジニア

4. アンケート様式

4—1 パラグァイ，インドネシア共通アンケート

ＪＩＣＡ開発調査プロジェクトに関するアンケート

1．調査プロジェクト名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

2．受　入　機　関　名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

3．実施年：　＿＿年　～　＿＿年

4．プロジェクトの現状：

(1)（F/S の場合）
　( ) a. 融資済もしくは建設中
　( ) b. 融資決定済
　( ) c. 中止・消滅
　( ) d. 不明

(2)（M/P の場合）
　( ) a. 国家計画に組み込まれた
　( ) b. F/S につながった
　　( )日本による
　　( )パラグアイによる
　　( )国際機関による
　　( )他の国による
　( ) c. 中止・消滅
　( ) d. 不明

上記の(1),(2) について現状を説明して下さい。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

5．調査プロジェクトについての評価：

( ) a. 非常に良い
( ) b. 良い
( ) c. 普通
( ) d. 悪い

主な理由を説明して下さい。

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

6．この調査プロジェクトを補完するための新たな日本の協力の必要性：

( ) a. はい（具体的な協力方式を記入して下さい）

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

( ) b. いいえ

4—2 対パラグァイアンケート

ENCUESTA SOBRE EL ESTADO ACTUAL
DEL PROYECTO EJECUTADO CON LA COOPERACION DE JICA

1. Nombre del Proyecto: _____

2. Organización Encargada: _____

3. Año del Estudio: del año _____ hasta el año _____

4. Situación después del Estudio:

En Caso (1): Estudio de la Factibilidad (por favor marcar)

( ) a. se realizó financiación o está en progreso la construcción

( ) b. está esperando financiación para la construcción

( ) c. suspendido o extinguido

( ) d. no hay información

En Caso (2): Estudio del Plan Maestro (por favor marcar)

( ) a. fue incluido en el Plan Nacional

( ) b. se realizó el estudio de la factibilidad

( ) por Japón
( ) por Paraguay
( ) por organización internacional
( ) por otro país

( ) c. suspendido o extinguido

( ) d. no hay información

Por favor detallar el estado presente del caso (1) y/o (2)

_____

_____

5. ¿ Cómo se evalua los efectos del estudio?

( ) a. excelente

( ) b. bien

( ) c. regular

( ) d. mal

Por favor explicar las razones principales.

_____

_____

6. Por favor indicar si necesitan otra cooperación japonesa para complementar este estudio.

( ) a. si (Por favor especificar tipo de la assistencia:

_____

_____)

( ) b. no

現地での追加質問

1. F/S 調査についての質問

1—1 これはアンケートの4—(1)でaを選択した人に対する質問です。

Q：このようにプロジェクトが順調に進展した理由は何故だと考えますか。

以下の選択肢から選んで理由を説明して下さい。

a．プロジェクトが実現すると効果が大きい。

b．他のプロジェクトとの密接な関連性がある。

c．財政的な条件，環境が良かった（内国資金手当が順調に行った，等）。

d．パラグァイの開発計画の件でプライオリティが高かった。

e．プロジェクトを推進する機関（担当機関）の果たした役割が大きかった。

f．日本の民間ベース（コンサルタントなど）のバックアップがあった。

g．その他

1—2 これはアンケートの4—(1)でbを選択した人に対する質問です。

Q：プロジェクトの実現が遅れている理由は何故だと考えますか。

以下の選択肢から選んで理由を説明して下さい。

a．関連するプロジェクトの実施が遅れているため（そのプロジェクトと本件プロジェクトとの関連）。

b．外国からの資金調達が遅れているため。

c．パラグァイの国内諸事情による（経済的要因，行政的要因など）。

d．その他

Q：今後の見通しはどうでしょうか。遅れていてもスケジュールは明確でしょうか。不明確でしょうか。その理由は何故でしょうか。

1—3 これはアンケートの4—(1)でcを選択した人に対する質問です。

Q：プロジェクトが中止・消滅に至ったのは以下のどの段階でしょうか。

( ) F/S 調査終了後

( ) 見直し F/S 調査終了後

( ) 詳細設計終了後

円借等日本に対する融資申請後 ( ) ( ) その他融資申請後

同 承諾後 ( ) ( ) 同 承諾後

( ) 入札契約後

( ) 建設開始後

Q：プロジェクトが中止・消滅に至った理由は何故だと考えますか。

以下の選択肢から選んで理由を説明して下さい。

a．経済的な理由，例えば資金調達がうまく行かなかったなど。

b．政策的な変更，例えばプライオリティが変動したなど。

c．技術的な問題，環境問題など。

d．関連プロジェクトの遅延・中止など。

e．その他

Q：このプロジェクトの復活の可能性はありますか。あるとすればそれはどのような要因によるものでしょうか。

2．M/P 調査についての質問

2—1　これはアンケートの4—(2)でaを選択した人に対する質問です。

Q：報告書の勧告はどのような国家計画に組み込まれましたか。または今後組み込まれる予定ですか。その計画名を示して下さい。

2—2　これはアンケートの4—(2)でbを選択した人に対する質問です。

Q：実施された（もしくは実施される予定の）F/S 調査について以下に答えて下さい。

a．F/S 調査名

b．F/S 調査担当コンサルタント及び国名

c．F/S 調査の結果

2—3　これはアンケートの4—(2)でcを選択した人に対する質問です。

Q：プロジェクトが中止・消滅に至った理由は何故だと考えますか。

以下の選択肢から選んで理由を説明して下さい。

a．政策的な変更，例えばプライオリティが変動したなど。

b．経済的な理由，例えば資金調達がうまく行かなかったなど。

c．技術的な問題，環境問題など。

d．関連プロジェクトの遅延・中止など。

e．その他

Q：このプロジェクトの復活の可能性はありますか。あるとすればそれはどのような要因によるものでしょうか。

3．JICA 開発調査の実施方法についての質問

3—1　これは JICA 開発調査を今後より効率的に実施するためのアイディアを得るための質問です。

Q：今回，実施した JICA 開発調査はパラグァイの開発戦略，開発計画の中でうまく位置づけられていたでしょうか。もしそうでない面があるとすれば，それはどのような

理由によるものでしょうか。

Q：開発調査実施中に，日本側チームもしくはJICAからどのような技術移転を受けたか次の中から説明して下さい。またそれは効果があがったか否かを示し，効果があがらなかった場合は今後どのように改善したらよいかを示して下さい。

a．調査期間中に特別なOJT（セミナー等）があった。

b．調査項目に関し，日本で研修を受けた。

c．調査チームに協力して報告書を作成した。

d．パラグァイのコンサルタントが活用された。

e．調査終了後機材の贈与を受けた。

f．その他

Q：JICAの開発調査は他のdonorsのものと比較して，どのような点に相違が見られますか。また改善すべき点はどのようなところであると考えますか。

a．quick responseが欠けている。例えば，要請から調査団派遣まで，またはインセプションレポートからファイナル・レポートまでの期間が長すぎる。

b．調査の実施方法が改善されるべきである。例えば，ドラフトファイナルレポートは調査団のパラグァイ滞在中に終了すべきである，など。

c．開発調査の規模が大きすぎる。例えば，構成分野と員数が多すぎる，など。

d．現地コンサルタントがもっと調査に活用されるべきである。

e．その他

4．新しい日本の協力の必要性についての質問

4—1　これは本案件を補完するために必要と考えられる新しい協力の必要性についての質問です。

Q：協力の具体的な方法について次の項目について答えて下さい。

a．協力の形態（プロ技協，無償，専門家受入，研修生派遣，見直し調査など）。

b．協力の具体的な分野もしくはテーマ。

c．協力の時期もしくはタイミング。

現地での追加質問（西文）

QUESTIONARIO ADICIONAL A LA ENCUESTA

1. Preguntas sobre el estudio de factibilidad.

1-1 Estas son las preguntas para los que seleccionaron No. 4-(1)-a de la Encuesta.

Q: ¿Cuáles son las principales razones que dirigieron el proyecto con éxito ? Por favor elegir una o más razones indicadas abajo y dar explicaciones.

a. Se pueden esperar grandes impactos favorables con la realización del proyecto.

b. Tiene relación muy íntima con otro proyecto.

c. Ha sido buena la condición financiera (tal como, se pudo conseguir el costo doméstico, etc.)

d. La prioridad del proyecto en el plan de desarrollo del Paraguay es alta.

e. La organización promotora del proyecto desempeña el papel grande.

f. El sector pivado japonés (consultor etc.) ha respaldado el progreso.

g. otra razón.

1-2 Estas son las preguntas para los que seleccionaron No. 4-(1)-b de la Encuesta.

Q: ¿ Cuáles son las principales razones que hicieron demorar la realización del proyecto ? Por favor elegir una o mas razones indicadas abajo y dar explicaciones.

a. Los proyectos relacionados fueron demorados en realización.

b. Financiación externa para el proyecto ha sido demorada.

c. Los factores variables domésticos como económicos, administrativos etc.

d. otra razón.

Q: ¿ Como se puede ver la perspectiva del proyecto en adelante ? Por favor explicar si la realización está programada o no, y en caso negativa, qué es la razón.

1-3 Estas son las preguntas para los que seleccionaron No. 4-(1)-c de la Encuesta.

Q: ¿ A qué etapa estuvo suspendido o extinguido el proyecto?

a. después del estudio de factibilidad

b. después del revision del estudio de factibilidad.

c. después del diseño detallado

d. después de la solicitud de financiación al Japón etc.

e. despues de la aprobación de financiación del Japón, etc.

f. otro.

Q: ¿ Cuáles son las razones que dirigieron el proyecto suspendido o extinguido ?
Por favor elegir una o más razones indicadas abajo y dar explicaciones.

a. Razones económicas, tal como, financiación ha sido desfavorable, etc.

b. Alteración de las políticas, tal como cambio de las prioridades, etc.

c. Problemas técnicos o ambientales, etc.

d. Demora o suspensión de los proyectos relacionados.

e. Otra razón.

Q: ¿ Hay alguna posibilidad del renacimiento de este proyecto, si hay, cuáles son las razones ?

2. Preguntas sobre el estudio del plan maestro

2-1 Estas son las preguntas para los que seleccionaron No. 4-(2)-a de la Encuesta.

Q: ¿Las recomendaciones del estudio se utilizaron o fueron incluidas (o se utilizarán o serán incluidas) en los planes nacionales ? Por favor indicar los nombres de los planes.

2-2 Estas son las preguntas para los que seleccionaron No. 4-(2)-b de la Encuesta.

c. Prepararon el informe del estudio en cooperación con la misión japonesa.

d. Participaron los consultores paraguayos

e. Se donaron máguinas y materiales, después del estudio.

f. otro.

Q: ¿ Cuáles son los puntos diferentes que se pueden observar si se compara el estudio por JICA con los de otros donantes? Por favor elegir una o más razones abajo e indicar si se encuentran los puntos para mejorar en el futuro.

a. Carece de la acción ágil, por ejemplo el tiempo entre la solicitud por ayuda y el despacho de la misión del estudio o entre el imforme de la incepción y el informe final es demasiado largo.

b. Sistema de la ejecución del estudio debe mejorar, por ejemplo el informe final provisional debe terminarse mientras la mision permanece en Paraguay, etc.

c. Los componentes del estudio por ejemplo, el numero de los expertos japoneses participantes y el tiempo del estudio, son a veces demasiado grandes y deben ser revisados.

d. Los consultores paraguayos deben tener más oportunidades de participar en los estudios.

e. otro.

4. Preguntas sobre la necesidad de otra cooperación.

4-1 Estas son las preguntas para complementar este estudio para el desarrollo y encontrar necesidad de la nueva cooperación japonesa.

Q: Por favor indicar sobre los items siguientes.

a. Tipos de cooperación, tal como cooperación técnica al tipo de proyecto, cooperación financial no embolsable, cooperación técnica, actualización del estudio realizado, etc.

b. Campos o temas de cooperación

c. Año y mes apropiado de ejecución

Q: Por favor contestar sobre el estudio de factibilidad realizada o por realizar.

a. Nombre

b. Consultor y país

c. Resultados del estudio

2-3 Estas son las preguntas para los gue seleccionaron No. 4-(2)-c de la Encuesta.

Q: ¿Cuáles son las razones que dirigieron el proyecto suspendido o extinguido ? Por favor elegir una o más razones indicadas abajo y dar explicaciones.

a. Alteración de las políticas, tal como cambio de las prioridades, etc.

b. Razones económicas, tal como, financiación ha sido desfavorable, etc.

c. Problemas técnicos o ambientales,etc.

d. Demora o suspensión de los proyectos relacionados

e. otra razón

Q: ¿Hay alguna posibilidad de reactivación o renacimiento de este proyecto, si hay, cuáles son las razones ?

3. Preguntas sobre el sistema de ejecución de los estudios para el desarrollo por JICA.

3-1 Estas son las preguntas para la mejor ejecución de los estudios por JICA.

Q: ¿Este estudio para el desarrollo fue bien programado y ejecutado en armonía con la estrategia y el programa de desarrollo de Paraguay ? Si no, por favor explicar las razones.

Q: ¿Cuáles son las transferencias técnicas recibidas de la misión japonesa del estudio y de JICA durante el período de la ejecución del estudio ? Por favor explicar si las transferencias técnicas salieron con éxito, y en caso negativo explicar más las medidas aconsejables para mejorar la situación. Los ejemplos de transferencias técnicas son,

a. Se realizaron OJT (entrenamiento especial durante ejecución del proyecto) etc.

b. Despacharon contrapartes al Japón para estudio.

4—3 対インドネシアアンケート

Present Status of 41 Studies in Indonesia Assisted by JICA

1. Name of the Study:

2. Executing Agency:

3. Period of Implementation: From year _____ To year _____

4. Follow-up Actions after the Study was Completed.

In Case (1): Feasibility Study (Please check one of the following)

( ) a. Finance was made and the construction is on-going or completed.

( ) b. Finance is still awaited for construction.

( ) c. No finance is expected.

( ) d. Unknown

In Case (2): Master Plan (Please check one of the following)

( ) a. Integrated into National Plan

( ) b. Feasibility Study followed up (by ( )International agencies, ( )Japan, ( )Indonesia, ( )Others)

( ) c. No follow-up action was made.

( ) d. Unknown

For both Case (1) and Case (2): What are the main reasons and the present status? _____

_____

5. Do you have any comments on methodology of the JICA study?

_____

_____

6. How do you evaluate the quality of the Study compared to other donors?

( ) a. Very good
( ) b. Good
( ) c. Average
( ) d. No good

Please give the main reasons.

_____

_____

_____

7. Please indicate any additional Japanese cooperation related to this Study, if you desire?

( ) a. Yes (type of the additional cooperation: _____)

( ) b. No

B. 10 Selected Studies for Detailed Review

			(No.)
(1)	Borobudur, Phambanan National Archaeological Parks	D.G. of Tourism	11
(2)	Removal of Sunken Vessels	D.G. of Sea Communications	12
(3)	Dumai Port Development	D.G. of Sea Communications	20
(4)	Central Java and Yogyakarta Airport	D.G. of Air Communications	22
(5)	Semarang Port Development	D.G. of Sea Communications	23
(6)	Way Rarem and Abung Irrigation	D.G. of Water Resources Development (DGWRD)	25
(7)	Riam Kanan Irrigation	DGWRD	28
(8)	Langkemme Agricultural Development	DGWRD	32
(9)	Post Harvest Losses	D.G. of Food Crops	33
(10)	Rice Pest Forecasting and Control	D.G. of Food Crops	39

III. Additional Inquires on 10 Selected Studies Assisted by JICA

1. Name of the Study: (1) Borobudur · Phambanan National Archaeological Parks ----- No.11

2. Executing Agency: Directorate General of Tourism

3. According to JICA Final Report in July 1979, main features of the Project were as follows:

   (1) Cost (Million Rp.)

	Park	Village, etc.	Total
Borobudur	5,690	3,249	8,939
Phambanan	4,164	1,897	6,061
Total	9,854	5,146	15,000

   (2) Time Schedule and Progress (accumulated % in budget)

(year)	1979	1980	1981	1982	1983	1984	1985	1986	1987	1988
(%)	14.0	29.3	49.5	67.8	76.4	85.0	91.3	93.4	95.9	100.0

   (3) Financial and Economic Evaluation

   FIRR (415 Rp = 1$) 6.2%, (625 Rp = 1$) 9.3%, EIRR = 17.6%

4. An OECF loan was agreed in May 1982 at an amount of ¥2,8 billion for the period ending December 1989.

5. What is the progress of the project?

   (( )on schedule, ( )behind schedule _____ years)

6. What are main problem areas?

   ( )land aquisition ( )cost overrun ( )legal/institutional

   ( )others (please specify) _____

7. What are major change of the Project?

   _____

8. What are the impact to the society? ( )positive ( )some problems

9. How UNESCO and other donors are cooperating?

   _____

III. Additional Inquiries on 10 Selected Studies Assisted by JICA

1. Name of the Study: (2) Removal of Sunken Vessels ----- No. 12

2. Executing Agency: Directorate General of Sea Communications

3. According to JICA Report in March 1980 (in Japanese), the number of ships sunk around Indonesia was 281. Most of them sank during the year _____. Who were the owners? _____

4. Performed salvage in Pelita I was excellent, but declined toward Pelita II and Pelita III, as shown below.

	(A) Planned Salvage	(B) Performed Salvage	(B)/(A)
Pelita I (1967-74)	18,828 ton	19,328 ton	102.7 %
Pelita II (1974-79)	21,200 ton	4,640 ton	22.3 %
Pelita III (1979-80)	36,430 ton	1,100 ton	3.0 %

1) Who undertook salvage during Pelita I? _____

2) What were performed salvage after 1981? _____

5. Main reasons for non-implementation of salvage were given as follows:

- salvage cost was 10 times larger than profit from scrap, and
- priority of the Indonesian Government has changed.

1) Are they correct? _____

2) What remedies were taken to improve navigation near the Surabaya Port without salvage? _____

6. Despite non-implementation, the Study was still useful for Indonesia because:

( ) the report was informative

( ) technical transfer through this study was beneficial

( ) it prevented costly project implementation

( ) others _____

7. What are the lessons learned from this Study?

_____

_____

III. Additional Inquiries on 10 Selected Studies Assisted by JICA

1. Name of the Study: (3) Dumai Port Development ----- No. 20

2. Executing Agency: Directorate General of Sea Communications

3. According to JICA Feasibility Report in October 1983, main features of the Project were as follows:

   (1) purpose: Collector port of the Belawan exporting palm oil, etc.

   (2) cost: $55.8 million for Phase I ending 1988

   (3) EIRR: 15%; FIRR; 8.9%

4. An OECF loan was agreed for engineering in March 1984 at an amount of ¥230 million covering the period ending March 1988.

5. What is the progress of the engineering design?

   ( )on schedule ( ) behind schedule _____ years

6. Do you expect any major change of scope or cost of the Project? If yes, what are they and what are the reasons?

   _____

   _____

7. How the recent Indonesian economic situation affected the Project?

   _____

8. Do you need any further cooperation (either technical or financial) from Japan?

   _____

III. Additional Inquiries on 10 Selected Studies Assisted by JICA

1. Name of the Study: (4) Central Java and Yogyakarta Airport ----- No. 22

2. Executing Agency: Directorate General of Air Communications

3. According to JICA Report in November 1986, a combination of three airports in the Central Java was most desirable: namely, (i) new Yogyakarta airport; (ii) expansion of Surakarta airport; and (iii) expansion of Semarang airport. The required cost would be Rp 104 billion for Phase I covering the period 1991-1995 and Rp 30 billion for Phase II covering the period ending 2000. The Project is economically feasible with EIRR of 13.9%.

4. Are you seeking financing for this Project? ( ) Yes ( ) No

   (1) If the answer is Yes, which agency do you apply?

   _____

   (2) If the answer is No, what are main reasosn?

   ( ) National priority has changed due to recent economic situation

   ( ) The feasibility study is inadequate to consider financing

   ( ) No lenders are interested

   ( ) Others (please specify) _____

5. Despite non-implementation, the study was still useful because:

   ( ) the report was informative

   ( ) technical transfer through this study was beneficial

   ( ) others (please specify) _____

6. What are the lessons learned from this Study?

   _____

   _____

III. Additional Inquiries on 10 Selected Studies Assisted by JICA

1. Name of the Study: (5) Semarang Port Development ------ No. 23

2. Executing Agency: Directorate General of Sea Communications

3. Three OECF loans were agreed as follows:

   (1) signed in March 1979 for engineering (¥480 million), ending October 1981

   (2) signed in March 1981 for Phase I (¥17.3 billion), ending March 1986

   (3) signed in March 1987 for Phase II engineering (¥545 million), ending March 1990

4. According to JICA Pre-Survey Report for Phase II of the Semarang Port Development Project in February 1985, the purpose of this study was to prepare a master plan aiming at 2005 and a feasibility study of the short-term development plan of the Project. What are the relationship between this JICA Study and the second and third OECF loans?

5. What is the Gateway Port Policy? Does the Semarang Port deal with international trade as well as domestic trade? Is it also used as a coal terminal?

6. What is the progress of this Study?

7. What are major problems, if any?

III. Additional Inquiries on 10 Selected Studies Assisted by JICA

1. Name of the Study: (6) Way Rarem/Abung Irrigation ------- No. 25

2. Executing Agency: Directorate General of Water Resources Development

3. According to JICA Feasibility Report in March 1976, the Project consisted of a 23.7 m high dam and canal irrigating 20,000 ha. The cost was $59 million with a construction period of about 6 years. The EIRR was 13.6%.

4. Three OECF loans were agreed as follows:

   (1) signed in March 1979 for engineering (¥322 million), ending May 1979

   (2) signed in March 1979 for Phase I (¥7,365 million), ending Oct. 1984

   (3) signed in May 1980 for Phase II (¥10,245 million), ending Nov. 1987

5. What is the Progress of the Project?

   ( ) on schedule ( ) behind schedule _____years

6. What are major changes of scope, cost and other aspects of the Project compared to the original JICA feasibility study?

   _____

   _____

7. This is an example assisted by Japanese Government throught a project cycle from project identification in 1973 to project completion. It took more than 15 years. Do you think this period can be or should be shortened?

   _____

   _____

III. Additional Inquiries on 10 Selected Studies Assisted by JICA

1. Name of the Study: (7) Riam Kanan Irrigation ------ No. 28

2. Executing Agency: Directorate General of Water Resources Development

3. According to JICA Feasibility Report in September 1979, the purpose of this project was to construct canal networks irrigating 40,000 ha by utilizing water stored by the Riam Kanan Dam which had been already completed. The cost of the Project was estimated at $130 million for gravity irrigation and additional $138 million for pumping. EIRR was calculated at 13.5%.

4. Two OECF loans were agreed as follows:

   (1) signed in March 1980 for engineering (¥450 million), ending Jan. 1983.

   (2) signed in June 1984 for construction (¥8,636 million), ending June 1990.

5. What is the progress of the Project?

   ( ) on schedule ( ) behind schedule _____ years

6. What are major changes of scope, cost and other aspects of the Project compared to the original JICA Feasibility Study?

   _____

   _____

7. What type of additional Japanese cooperation is ongoing? What is the progress?

   _____

   _____

III. Additional Inquiries on 10 Selected Studies Assisted by JICA

1. Name of the Study: (8) Langkemme Agricultural Development --- No. 32

2. Executing Agency: Directorate General of Water Resources Development

3. According to JICA Feasibility Report in March 1981, the Project consisted of the improvement of 43 weirs and the construction of canals irrigating 6,400 ha. The cost was estimated at $34.6 million. EIRR was estimated at 14.7%.

4. An OECF loan was agreed in December 1985 (¥6,951 million), ending December 1991. What is the progress of the Project?

   ( ) on schedule ( ) behind schedule _____ years

5. What are the major changes of scope, cost and other aspects of the Project compared to the original JICA Feasibility Study?

   _____

   _____

6. In view of increased production of rice, is there any possibility to shift emphasis from rice to other crops?

   _____

   _____

7. This is the first irrigation project out of 9 identified by JICA Master Plan Study during 1978-1980. Are other projects also to be implemented?

   _____

   _____

III. Additional Inquiries on 10 Selected Studies Assisted by JICA

1. Name of the Study: (9) Post-Harvest Losses ----- No. 33

2. Executing Agency: Directorate General of Food Crop

3. According to JICA Report in November 1982, the Study identified causes of post harvest losses and suggested improvements thereof through a series of steps of farmers, commercial millers, dealers and KUD/PUSKUD. The Study Team also transferred technology of preventing post-harvest losses through man-to-man training and seminars.

4. What was the achievement of this Study? Are there any quantifiable improvements in reducing post-harvest loss?

   ( ) Yes ( ) No ( ) Yes, but not quantified

5. What are other alternative projects with the same purpose, which were successfully undertaken by other donor's assistance?

   ( ) No

   ( ) Yes (please specify)

   _____

6. What is the Government priority of post-harvest loss prevention?

   _____

   _____

III. Additional Inquiries on 10 Selected Studies Assisted by JICA

1. Name of the Study: (10) Rice Pest Forecasting and Control --- No. 39

2. Executing Agency: Directorate General of Food Crop

3. According to JICA Report in December 1981, the Study surveyed damage of rice by pest and proposed to prepare a master plan for pest forecasting and control.

4. What was the achievement of this Study? Are there any quantifiable improvement in controlling pest?

   ( ) Yes ( ) No ( ) Yes, but not quantified

5. This Study seems to be an integral part of agricultural extension services and requires close coordination with research activities. There should be one overall program, in which other donors and research institutions should take parts. Do these such a program or do you intend to have one?

   _____

   _____

7. What type of additional Japanese cooperation is ongoing? What is the progress?

   _____

   _____

I. Suggested Discussion Items on 1 March 1988 between Bappenas and JICA Follow-up Mission

1. Purposes of the JICA Mission

JICA has provided 41 technical cooperations for development studies (master plans and feasibility studies) to Indonesia in the transportation and agriculture sectors during 1974-1987 (see the attached list "A"). Purposes of the JICA Mission include: (i) to review the usefulness of the cooperation; (ii) to identify any problem areas; and (iii) to improve future cooperation, through frank discussions with Indonesian Government authority. Detailed discussions will be made with executing agencies on selected 10 studies (see the attached list "B").

2. Discussion Items (Please give your answer briefly in general manner)

(1) About 15 of the 41 studies (or 37%) undertaken by JICA have been followed up by OECF loans for implementation. This ratio may be improved by: (Please put numbers in ( ) according to priority order)

( ) selection of more suitable projects based on the national priority

( ) more comprehensive (loan-oriented) study

( ) more speedy completion of the study

( ) better coordination between JICA and OECF

( ) more local currency financing

( ) others: _____

(2) What is the quality of JICA reports compared to other donors'?

_____

(3) Do JICA teams cooperate satisfactorily with Indonesian counterparts?

_____

(4) Are you satisfied with daily contact system with Japanese authority in Jakarta? _____

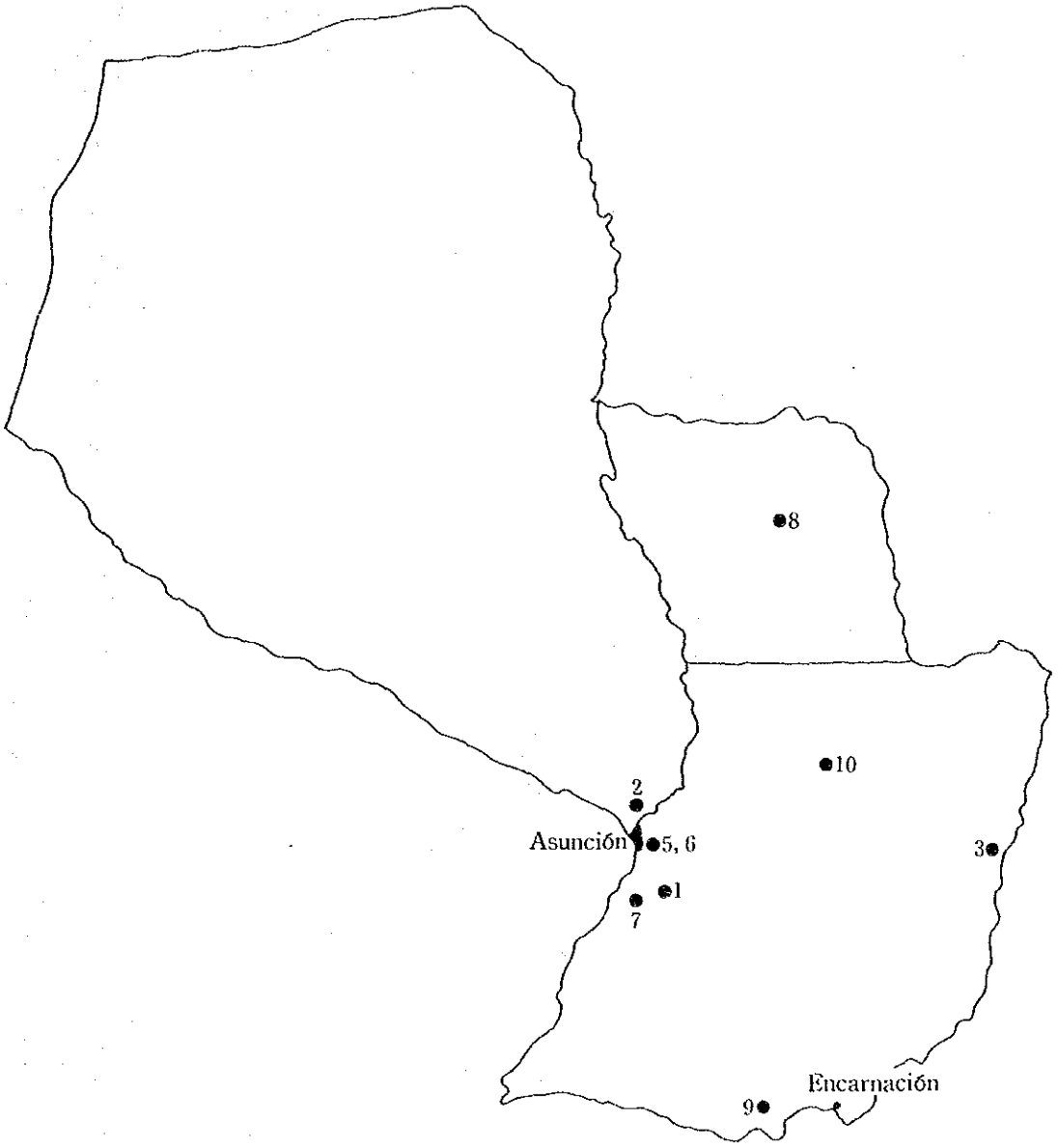
(5) What type of JICA cooperation do you want in future?

( ) more closely coordinated development studies followed by speedy project financing

( ) technical cooperation leading to new type loans such as SAL, program loans or sector loans, which help local cost financing

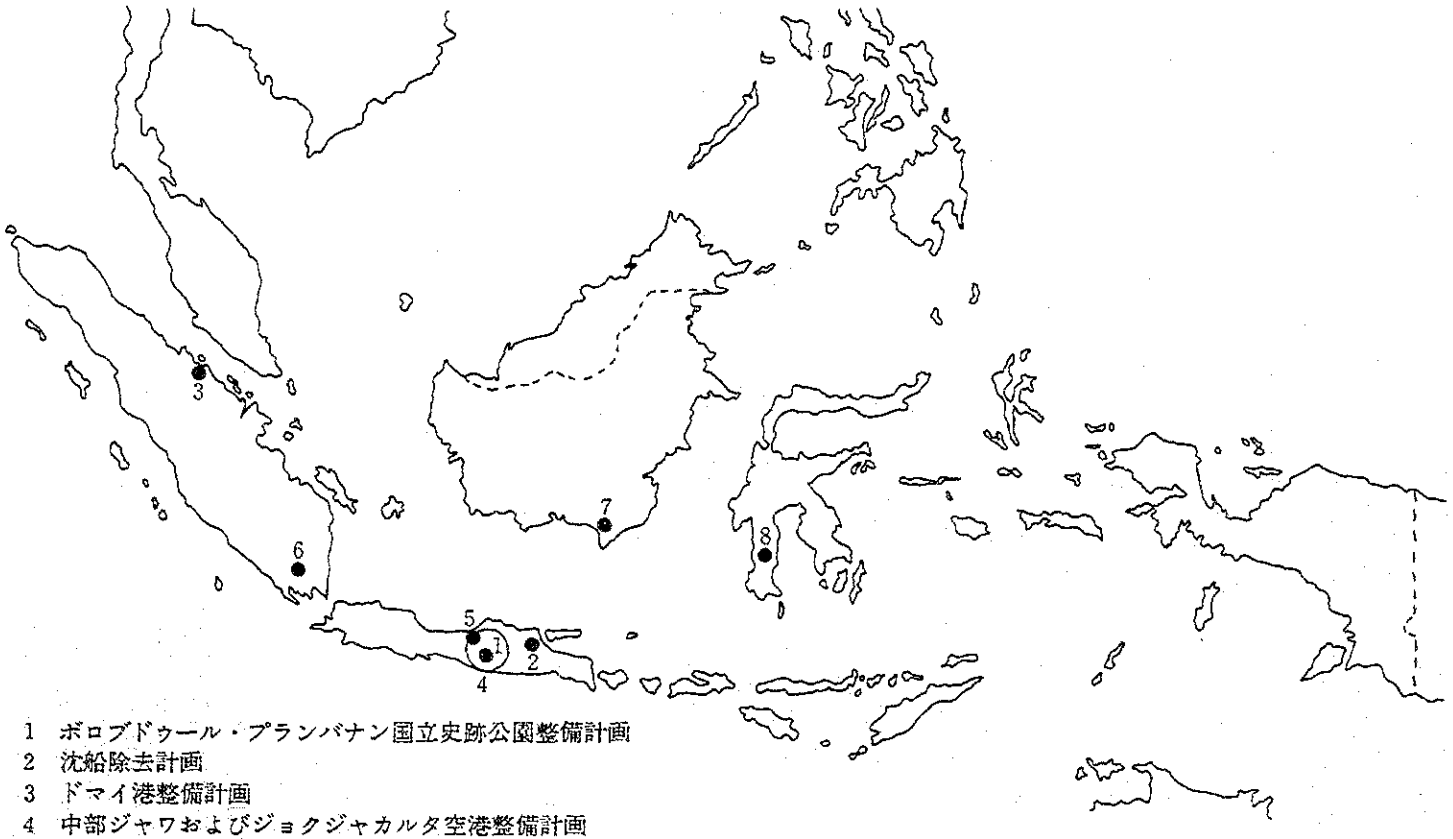
( ) integrated cooperation of Government financing and private investment

( ) grant for project formation, research, and institutional development



1　道路建設計画
2　船舶増強計画
3　ストロエスネル新空港建設計画
4　電気通信放送拡充計画
5　アスンシオン市都市交通整備計画
6　アスンシオン市雨水排水施設改善計画
7　イポア湖農業開発計画
8　東北部林業資源調査
9　ヤシレタダム隣接地農業開発計画
10　カピバリ地区森林造成計画

図2　パラグァイ対象調査案件位置図



1　ボロブドゥール・プランバナン国立史跡公園整備計画
2　沈船除去計画
3　ドマイ港整備計画
4　中部ジャワおよびジョクジャカルタ空港整備計画
5　スマラン港整備計画（フェーズII）
6　ワイラレム・アブン地区かんがい計画
7　リアム・カナンかんがい計画
8　ランケメかんがい農業開発計画
9　米穀収穫後処理法改善計画（西ジャワ州，南カリマンタン州，南スラウェシ州，アチェ州）
10　稲病虫害発生予察防除計画（アチェ州，南スマトラ州，ランポン州，西ジャワ州，中部ジャワ州，東ジャワ州，南カリマンタン州，南スラウェシ州）

図3　インドネシア対象調査案件位置図

JICA